

松江市 報道提供資料

令和6年9月6日

件名

令和6年度内閣府「エイジレス・ライフ実践事例」の紹介事例の決定について

内容

内閣府が実施する「エイジレス・ライフ実践事例及び社会参加活動事例の紹介事業」において、本市在住の佐藤健次さんの事例が、全国の紹介事例として選定されました。エイジレス・ライフ実践事例として決定した佐藤健次さんには、「エイジレス章」を章する内閣府特命担当大臣名の書状と楯が授与されます。

受章事例の概要

活動地域	氏名	年齢	エイジレス・ライフの概要
松江市	さとうけんじ 佐藤健次	86	戦時中、ぜいたく品というレッテルを貼られ、飼育数が激減していた地金魚「いづもナンキン」を、戦後、本家から受け継ぎ飼育技術を継承した。以降、自宅の池で約千匹のいづもナンキンを飼育する飼育家であるとともに、郵便局勤務の20代から現在まで、年1回秋に松江市で開催される「いづもナンキン品評会」の審査委員長を務めている。また、「いづもナンキン振興会」の名誉会長として、いづもナンキンの質の向上を図るとともに、いづもナンキンを絶やしたくないとの思いから、若い飼育家に惜しみなく飼育技術を伝承するなど、安定した飼育者数の確保にも貢献している。

※令和6年度エイジレス・ライフ実践事例:49事例(島根県内では唯一の受章)

「エイジレス・ライフ実践事例及び社会参加活動事例の紹介事業」とは

内閣府では、既に高齢期を迎え、又はこれから迎えようとする世代の高齢期におけるライフスタイルの参考としていただくために、エイジレス・ライフ(年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活を送る)を実践している高齢者や、社会参加活動を積極的に行っている高齢者団体等を募集し、その中から内閣府として事例を決定し、広く紹介しています。

内閣府 URL: https://www8.cao.go.jp/kourei/kou-kei/age_list_all.htm

取材について

ご本人様への直接の取材については、ご辞退の意を受けております。

【問い合わせ】

健康福祉部 健康福祉総務課 担当：柳原 電話：0852-55-5302